

鹿児島県奄美市（旧名瀬市）に生まれた永江明夫（1915～2008）は、大学卒業後程なく出征。終戦後、シベリア抑留を経て帰国し本市に移り住んだ永江は、義父の東郷治秋とともに、大島島の工房である東郷織物を運営しました。

糸を生産する傍ら50代から絵を始めた永江は、美術グループ「城美会」にも参加し才能を発揮しました。大胆にデフォルメされた花や人物で、見る人をおおらかで自由な気持ちにさせる作品を描いた永江。本作は、黒・オレンジ・緑のユニークな色の対比から「色こそ感情の直接表現」と語る永江の豊かな創造性が感じられます。壺に生けた花々を「叩き」という絵具の凹凸を残した筆使いで描き、生活を彩る花々のエネルギーを表現しています。その感性は織物のデザインや素材の探求にも発展し「現代の名工」に選定されるなど、高く評価されています。

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447

History exploration 歴史探訪！

富の象徴～都城跡出土の華南三彩～

16世紀に中国華南地方で生産された華南三彩。緑・黄・紫の三色で彩られた陶器で、日本では、室内の飾りや茶の湯の道具として輸入されたと考えられています。また、大名や商人に関わる遺跡でよく出土することから、高価で珍重されていた品であったことが推測できます。

昭和の終わりから平成の始めにかけて行われた都城跡（都島町）の発掘調査では複数の華南三彩陶器が見つかっていて、戦国期の領主もこれらを手に入っていたことが分かりました。中でも鳥の形をした水差しである鳥首形水注が南九州で発見されることは珍しく、希少価値のある資料といえます。

これらの陶器は小さな破片ですが、南蛮貿易を通してもたらされたと考えられていて、当時の領主らの富の象徴であるとともに、国際色豊かな世情の一端を垣間見ることができます。

※本資料は、都城歴史資料館で展示中

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547



都城跡で出土した華南三彩の陶器

「黒い壺」

永江 明夫 作 （1987年）



左から古川高三さん、佑亮さん、宏さん

ねじやシャフト、自動車や精密機械の部品などの製造・販売を行う有限会社古川製作所。1973年に県外で創業し、その後、山之口町富吉を拠点に確かな技術と柔軟な対応力で顧客の要望に応じてきました。同社を支えるのは、創業者である古川一美会長の3人の息子たち。業種も勤務地も違った3人が「それぞれの強みを生かし、家業の町工場をより発展させたい」との思いで再集結しました。受け継いできた知識や

Corporate Power

都城をけん引する企業を紹介

企業の力

Vol.50

有限会社 古川製作所

☎57-2546



新商品のスマホスタンドはクラウドファンディングにも挑戦中

今月の読者プレゼント



赤鶏炭火焼き真空パック包装(100g) 10人

プレゼント提供事業者

地鶏・キジ・直売所 たしる屋（梅北町1632-1）☎36-5990

秘伝のたれで漬け込んだ赤鶏の炭火焼きをプレゼント。一口食べると、肉の旨味を引き立てたの風味と香ばしい炭火の香りが広がります。直売所では、新鮮な地鶏やキジのタタキ、焼き立ての炭火焼きなども購入できます。

プレゼントの応募方法

はぎに住所、氏名、電話番号と、11月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。

応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

- ◎応募締め切り 11月30日(土) 当日消印有効
- ◎当選者発表 本紙1月号
- ◎9月号当選者 T.Yさん ほか2人
- ◎9月号応募総数 236通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます

POST CARD

8 8 5 8 5 5 5

85円切手を
お貼りください

都城市役所 秘書広報課 行
(広報都城 No.227 2024年11月号)

フリガナ
氏 名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルを表示します

住 所 □□□□□□□

電話番号 () -

※応募に当たっての切りくたさい郵便はがきでも可

私の夢

堀之内 陽咲さん 梅北小6年

病気やけがの動物に寄り添える
「愛玩動物看護師」になりたい



都城市現住人口			
令和6年10月1日現在	前月比	前年比	スマートフォンからも統計情報を確認できます。
世帯数	73,726世帯	(16)	(1,431)
人口総数	159,570人	(-42)	(1,456)
男性	75,128人	(-13)	(801)
女性	84,442人	(-29)	(655)

※令和2年国勢調査に基づく推計人口

編集後記

コロナ禍前の運動会は、前日から豪華なお弁当を作ったり、長時間並んで場所を取ったりと負担もありましたが、3世代や4世代が集う秋の一大イベントでした。半日開催の今も子どもの成長が見られる楽しいイベントに変わりありませんが、あの頃も良かったなと思う瞬間もあります。(祐)

最近、とてもうれしい出来事がありました。毎年10月に発売される某ファストフードチェーンの三角形のチョコパイのCMに、なんと推しのアーティストが登場。イベントの取材が立て続けの季節ですが、この秋はチョコパイで摂取したカロリーを取材で消費し、皆さんにチョコパイパワーを還元できるよう頑張ります。(つ)

息子たちがアニメや模型でSLに夢中になる姿を見ているうちに影響を受け、いつしか私も乗り物好きに。汽笛を鳴らし煙を吐きながら走る鉄の馬を見たいという息子たちの夢に呼応し、ついにこの秋、九州を飛び出しSL旅行へ行ってきます。忘れられない秋の思い出になりそうです。(賢)

都城フィロソフィ①

◎問い合わせ フィロソフィ推進課 ☎23-7163

第1部 素晴らしい人生を送るために

第1章 成功方程式（人生・仕事の方程式）

人生・仕事の結果=考え方×熱意×能力

人生や仕事の結果は、考え方と熱意と能力の掛け算で決まります。そのため、能力があっても熱意に乏しければ、良い結果は出ません。逆に能力がなくても、情熱を燃やし、一生懸命努力すれば、能力に恵まれた人よりはるかに良い結果が得られます。

また、熱意を持って物事に取り組むことで、日々、能力は進歩します。

この熱意と能力に考え方が掛かります。考え方とは生きる姿勢そのものであり、プラスからマイナスまであります。

そのため、人生や仕事の結果を最良のものとするためには、熱意と能力とともに、人間としての正しい考え方を持つことが何より大切です。

届けたい都城の風景



「天竜山攝護寺」(牟田町)



「センダンの木」(豊満町)



ぼんちくんサンタがやってくる！
市内各地のイベントやSNSで幅広く活躍している都城市PRキャラクター「ぼんちくん」も大人気のぼんちくんがクリスマスの夜、サンタクロースに扮して皆さんの自宅にプレゼントをお届けします。ぼんちくんが、事前に預かったプレゼントを子どもたちに直接手渡しする大人気の年末企画。ぼんちくん

【概要】

- 日程 12月23日(月)・24日(火)・25日(水) 17時～20時
 - 対象 市内在住の子育て世帯
 - 定員 6世帯程度 ※応募多数の場合は抽選
 - 申込方法 11月30日(木)までに、応募フォームから申し込み
- ※プレゼントは、事前にお預かりします



応募フォーム

◎問い合わせ

みやこんじょPR課 ☎23-2615



に当日してほしいことや、希望するぼんちくんからのメッセージなどのリクエストにもお応えします。ぜひ応募ください。
今年のクリスマスは、ぼんちくんと一緒に特別なクリスマスを過ごしませんか。

新刊紹介

おすすめ図書

◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224



りょうこうにいこう！

五味太郎(作・絵)、偕成社(出版)

「りょうこうにいつてきまーするすばんよろしく！」とみんなが出かけた後、「それではぼくも」と出かけたのはおうち。いろいろな乗り物に乗って、海を越えて、どこまでいくの？



あらゆることは今起こる

柴崎友香(著)、医学書院(出版)

40代後半でADHD(注意欠如・多動症)の診断を受けた著者が、子どもの頃からの世界の見え方や感覚、日常を言語化。当事者として執筆することへの逡巡もリアルに綴った1冊です。

【市立図書館】 ●休館日／11月5日～8日
●開館時間／9:00～21:00

【高城図書館】 ●休館日／11月5日・12日・17日・19日・23日・26日、12月3日・10日
●開館時間／9:30～18:00

まちなかdeわくわく

「蔵書点検」ってなんだろう？



蔵書点検とは、図書館で年に1回行う棚卸作業のことです。現在約40万冊の蔵書がある市立図書館。1冊1冊を専用の機械で読み取ることで、行方不明の本がないか、正しい棚にあるかなどを点検しています。

昔の図書館では、書物を虫干しして乾燥させると同時に殺虫する「曝書」という作業があり、その名残で現在でも蔵書点検のことを曝書と呼ぶことがあります。

◎問い合わせ 市立図書館 ☎22-0239